

習熟度に差がある「リスニング」「スピーキング」は、レベルに合わせた個別学習で、確実に力をつける

甲南高校・中学校(兵庫・私立)

【活用キーワード】 >> ● 英語4技能 ● レベル別指導 ● 自学自習

課題
習熟度差が大きい英語のリスニングとスピーキング。生徒にどう学ばせるか

甲南高校・中学校は、創立100年の歴史をもつ中高一貫教育の男子校。2014年からは新コース制を導入し、中学から高校1年生まで理系カリキュラムで学び、科学的なものの見方と国際感覚を育成する「フロントランナー」、幅広い教養と国際人の資質を身に付ける「アドバンスト」の2コースに分かれている。

「アドバンスト」コースで高校2年からの海外留学を希望している生徒は、中学3年から「グローバルファウンデーション」クラスに入り、英語力を身に付けます。とはいえ、リスニングとスピーキングの習熟度には、かなり個人差がある。生徒一人ひとりのレベルに合わせた指導が一番大切なのですが、それを授業のなかだけで行うのは難しい。これは、英語教育の大きな課題です」と英語科の澤武潤子先生。

この課題解決の助となったのが、「生徒

の習熟度に合わせて中学生から楽しく学べる教材はないか」と探しているときに出合った、スタディサプリENGLISHの『日常英会話コース』だという。

活用
生徒のレベルに合った学習を授業・課題・定期考査で行うことで英語力をUP

「『日常英会話コース』は、ストーリー性のある会話が楽しく、ゲーム感覚で学べるところがいいですね。7段階のレベルがあるので、生徒一人ひとりに合ったレベルを指定し、週7レッスンを自宅課題にしています。1レッスンはリスニングとスピーキングで15分程度。短時間でも、毎日続けることで力が付きます。やってこなければ、月曜に居残り学習。中学生のうちには居残りも多いのですが、自学の習慣ができ、英語力が付いてくると、留学や英検など自分の目標に合わせて積極的に学ぶようになります」。こうした自学の習慣づくりには、授業でも『日常英会話コース』を活用していくことが大切と、澤武先生。

「授業で使うと、生徒同士刺激になるのでしよう。課題の提出率が上がります。そこで今は、週1回、授業で30分ほど『日常英会話コース』の時間をとっています。定期考査前は、10レッスンの範囲を指定して復習を促し、高校1年生は100点満点中20点を『日常英会話コース』から出題。重要なセンテンスが定着しているかを確認します」

そのため、定期考査の問題はレベル別に作成するというから大変だ。

「でも、中学からレベル別学習を取り入れたことで、英語力は飛躍的に伸びました。発音が良くなり、英検2級は高校1年終了時まで56%、高校2年終了時には75%が合格。1年間の海外留学希望者も前年の倍近くに増え、自分の課題研究を、留学先で、英語で発表したいと自ら手を挙げた生徒も5人。嬉しいです」

世界の人々と英語でコミュニケーションがとれるようになり、世界の中で、自分が何ができるかを考えることができる人になってほしいと思っています」

School Data

創立1919年／普通科男子校
／生徒数1089人／進路状況
(2018年3月実績) 大学進学
:165人(うち、甲南大学89人、
海外大学3人)、その他29人

英語科
澤武潤子先生



スタディサプリENGLISH 『日常英会話コース』活用法

● 生徒のレベルに合わせた課題を週7レッスン実施

リスニング

◀「ディクテーション」
音声聞き、単語をタイプして聞き取りの正確さを確認。リスニング力が付くだけでなく、語彙も豊富になる。



スピーキング

▶「なりきりスピーキング」
物語の登場人物になりきってスピーキング。「Great!」と褒められると、自信が付き、澤武先生。



◀「発音のフィードバック」
発音をチェックし、アドバイスしてくれる機能で、美しい発音が身に付く。

● 授業や定期考査でも活用



授業では週1回、約30分、LL教室でタブレットを使って取り組む。

高校1年の2学期期末考査では、レベル4(高1レベル)～レベル6(高3レベル)の問題が選択制になっている。

● 活用している生徒の声



中学3年で使い始めたときは「ディクテーション」が全然できず、10回くらい聞き直していました。「a」

や「the」などの冠詞が聞き取れるようになると会話の内容も理解できるようになり、リスニングの力が上がりました。「なりきりスピーキング」は恋愛話もあって面白いし、発音の仕方もわかるので、自宅で毎日使っています。英語に慣れたおかげで英検2級に合格できました。1月は準1級に挑戦します。(橋内優輝くん。1年A組・写真右)

最初は、レベル3からのスタートでしたが、今はレベル5。10回以上繰り返し「ディクテーション」も、今は3回くらい聞けば会話理解できるようになり、「単語クイズ」で勉強したことで、単語がすぐに出てくるようになりました。英語力が付いたことがわかるので、やる気が出ます。来年は留学もあるので、もっとがんばりたい。1月は英検2級にも挑戦します。(岩崎雅久くん。1年A組・写真左)